

情報公開用文書（藤沢市民病院で実施する医学系研究）

2023年5月26日作成

■ 研究課題名	「一時的ストーマ保有者の災害時用ストーマ装具の備えに関する実態調査: Mixed Methods による分析」
■ 研究の対象	2015年4月1日から2022年3月31日までに調査施設の消化器外科、泌尿器科でストーマ造設術を受けた方
■ 研究目的・方法	<p>【目的】 一時的ストーマ保有者の災害時用ストーマ装具の備えの現状を明らかにし、課題に対する具体的な解決方法を見出すことを目的とします。本調査はその第一段階にあたり、一時的ストーマ造設の件数の推移を明らかにします。</p> <p>【方法】 診療録、手術台帳より、ストーマの造設件数、種類、一時的ストーマか永久的ストーマかを調べ、一時的ストーマを造設する患者数は年間どのくらいの件数があり、経時的に比較して増加傾向にあるのかを調査します。本研究は東京医療保健大学立川看護学部との共同研究であり、分析は東京医療保健大学で行います。</p>
■ 研究期間	東京医療保健大学学長、藤沢市民病院病院長の研究許可日～2024年3月18日
■ 研究に用いる試料・情報の種類	取得する情報は、年代、性別、ストーマ造設年、病名、術式、一時的ストーマか永久的ストーマか、ストーマの種類です。氏名、イニシャル、生年月日、カルテ番号などの個人情報は含まれません。
■ 試料・情報の取得と保管方法	手術台帳と診療録からデータ収集を行います。研究に関わる関係者は、対象者の個人情報保護について、適用される法令・条例を遵守します。患者氏名、診察券番号と無関係の患者氏名と研究用IDを対応させた識別表を作成しますが、これは院外へは持ち出さず、院内の鍵のかかる金庫で保管します。収集したデータはパスワード管理を施した外付けハードディスクに保存します。ファイルにもパスワードを設定します。外付けハードディスクの運搬は教員が行います。外付けハードディスクは東京医療保健大学立川看護学部で鍵のかかるロッカーに厳重に保存されます。学会などで研究結果を公表する際には個人が特定できないように配慮し、匿名性を守ります。研究の中止又は終了後、学会発表、論文発表のうち、最も遅い時期から、研究に関する電子データ及び研究ノートは10年保存します。
■ 外部への試料・情報の提供	<p>【提供先】東京医療保健大学 学長：亀山周二</p> <p>【情報提供の方法】東京医療保健大学へのデータの提供は氏名、イニシャル、生年月日、カルテ番号、手術日など個人が特定できる情報は提供されません。個人情報と関連しない形とし、研究専用のパスワードを付けた外付けハードディスクにデータにもパスワードをつけて提供します。</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんにご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2023年9月30日までに下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。</p> <p>お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号 藤沢市民病院 外科 （研究責任者） 山岸 茂 電話番号：0466-25-3111（代表） FAX：0466-25-3545</p>	